

第 16 回 トラック輸送における取引環境・労働時間改善群馬県地方協議会

【群馬県トラック協会における取組み】

1 セミナー等の開催・参加

- (1) 運転事業者向けセミナー～2024年問題に運送事業者が取り組むポイント～

日 時：令和6年6月26日

場 所：オンライン配信

主 催：東京海上日動火災保険株式会社

参加者：30社30名

- (2) 改善基準告示解説セミナー

日 時：令和6年10月24日

場 所：群馬県交通運輸会館

主 催：群馬県トラック協会

参加者：71社86名

- (3) 物流セミナー

日 時：令和6年12月13日

場 所：群馬県交通運輸会館

主 催：群馬県トラック協会・群馬県

参加者：72社89名

- (4) 物流効率化ミーティング

日 時：令和7年2月19日

場 所：群馬県庁 官民共創スペース NETSUGEN 及びオンライン配信

主 催：群馬県産業経済部地域企業支援課

参加者：19社20名

- (5) 物流企業のための経営セミナー2024

日 時：令和7年3月18日

場 所：オンライン配信

主 催：SCT 1%CLUB（株式会社商運サービス）

参加者：

2 その他

- (1) 適正な運賃收受と労働環境改善に向けた荷主要請文の発出について

群馬県トラック協会として、荷主や元請企業等に対して会長名でトラック運送業界の実情を踏まえた適正な運賃・料金の收受、長時間労働の改善に向けた協力要請文を发出することとし、会員事業者に対して、発出の希望について案内を行った(令和6年7月8日)。21社が希望、荷主向けに119件文書発送(2月末現在)。

(2) (一財)群馬県経済研究所による「トラック運送業 アンケート調査」への協力について

ア アンケート調査の概要

- ・調査ポイント：トラック運送業界の「2024年問題」が注目されているところ、群馬県トラック協会会員事業者へのアンケートを通じて事業者の声を集約し、現状や課題を探るもの。
- ・調査方法：郵送による配布・回収
- ・調査期間：2024年6月21日～8月1日
- ・調査対象：(一社)群馬県トラック協会会員事業者975社
- ・回答数：466社（回答率：47.8%）

イ アンケート結果の要約

- ・アンケート結果によれば、労働規制強化開始から3カ月弱の時点で「荷主との運賃交渉」等をはじめとした課題が生じている。
- ・荷物を運ぶトラック運送事業者の努力はもちろんのこと、荷物を収受する「荷主」や「消費者」も、運賃への正当な価格転嫁に応じる、荷待ち時間を短縮する、再配達を避ける等、一定の譲歩をしながら、物流の停滞を避けるべく協力する必要がある。
- ・詳細は、(一財)群馬県経済研究所発行「ぐんま経済 No.497」(2024.11.1 発行)に、「調査報告 群馬県内トラック運送業界の2024年問題」として記事掲載。

(3) 令和6年度「地域の中堅・中核企業の経営力向上支援事業補助金（地域戦略人材確保等実証事業）」に基づく「2024年問題に対応した物流人材育成・確保による群馬県物流業界活性化事業」について

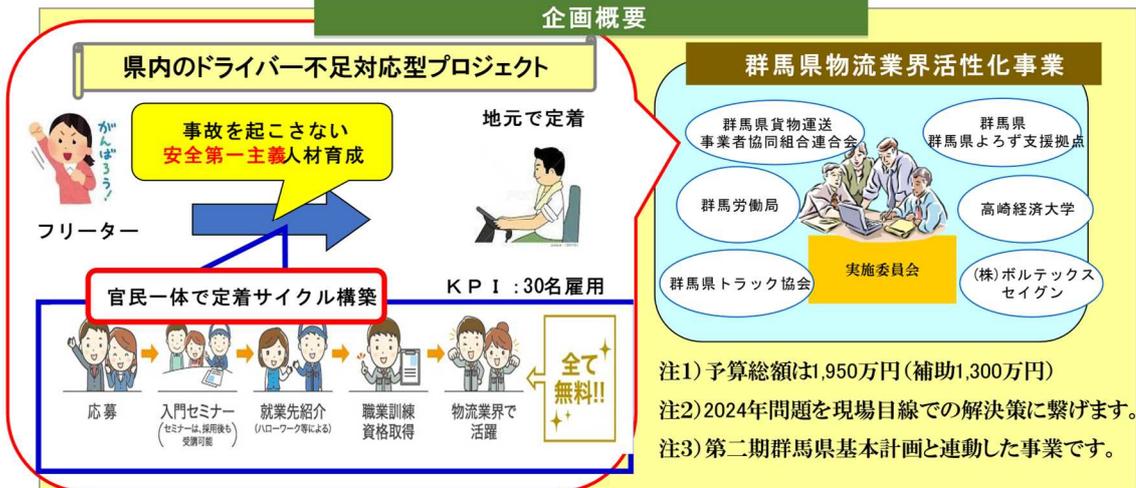
ア 事業概要

2024年問題も4月から始まり、高速交通網の発達した群馬県では、物流業界の人手不足が顕著になっている。一方で事業者には、徹底した安全輸送が求められる。そこで、労働集約産業である物流業界の人材採用・育成モデルを、地域未来牽引企業である株式会社ボルテックスセイグンと群馬県トラック協会を中心に官民一体で取り組む。具体的には、同社の理念「安全第一主義」を主軸においた安全教育と危険予知等の人材育成カリキュラムと、同社の女性や外国人が働きやすく、生産性の高い職場環境整備をモデルとした「ひとづくり・組織作り」の人材募集、教育を両輪で、県内トラック事業者を対象に実施、群馬県内の人手不足を解消する。

2024年問題に対応した物流人材育成・確保による 群馬県物流業界活性化事業

令和6年度事業

- ・ 経産省R6年度予算で、ボルテックスセイグンと群馬県トラック協会で企画採択
- ・ 群馬県では、物流業界の慢性的な大型ドライバー不足を課題化
- 特に県内トラック輸送事業者で働く場合、大型免許がないと働けない状況
- ・ 本事業で求職者を採用し、大型免許取得、安全教育や物流専門教育を実施。
- ・ 年間で20名の大型免許取得と、30名の県内企業への就業目標



イ 実施委員会メンバー（7名）

| | | | |
|-----|-----------------------------------|-------------|-------|
| 委員長 | 株式会社ボルテックスセイグン 一般社団法人群馬県トラック協会 | 代表取締役 会長 | 武井 宏 |
| 委員 | 群馬県産業経済部労働政策課 | リスクリグ推進係長 | 國谷 亨 |
| 委員 | 公立大学法人高崎経済大学 | 名誉教授 | 大宮 登 |
| 委員 | 群馬労働局 職業安定部 | 職業対策課長 | 小林 弘樹 |
| 委員 | 群馬県よろず支援拠点 | チーフ | 瀬古 裕美 |
| 委員 | 株式会社群馬銀行安中支店 | 支店長 | 福田 考起 |
| 委員 | 群馬県貨物運送事業者協同組合連合会 | 理事 | 伊藤 正巳 |

ウ 事業成果

①物流業界入門セミナー・物流マッチングイベント（6回開催）

離職前に物流業界で働きたいと考える方向けの入門セミナーを開催し、求められる能力要件や求人内容を紹介するとともに、協会員の求人情報をもとに、物流人材採用（地域企業とのマッチング面接と採用までをサポート）

- ・ 入門セミナー 参加者：64名（目標 参加者：60名）
- ・ マッチングイベント 参加者：58名（目標 参加者：40名）

②物流人材養成・定着セミナー（6回開催）

協会企業に採用された後に、定着促進教育として、安全教育と危険予知訓練、大型免許取得実施

- ・参加者：18名（目標 参加者：30名）

③働き方改革セミナー（4回開催）

本事業参画企業の経営者や人事担当者、既存社員を対象に、女性・外国人の定着を念頭に会社の受入体制づくりとしての「働き方改革へ向けた研修」及び現場の生産性向上を目的にした「DX推進セミナー」を実施

- ・参加者：107名（目標 参加者：80名）

④就業者及びドライバーとしての業務開始者

- ・就業者：24名（目標 30名） ※就業先会員事業者：13社
- ・ドライバー-業務開始者：17名（目標 20名）